

ひろばしんどう

(題：加藤 恵亮さん) 秋号 第7号

「乙訓障害児 父母の会」活動の紹介です。

会は1965年9月に乙訓肢体不自由児父母の会として、発足しました。当時は、乙訓地域に障がいを持った児童を教育する場所がなく、当時の親たちは遠くの(大阪)教育機関に子どもとともに通って子どもの発達を見守っていました。会では「この生まれ育った乙訓に障がいを持った子供たちの教育の場を」との声を上げ、地域の人々の協力のもと、養護学校の誘致運動を展開しました。

その結果が現在の向日が丘支援学校です。

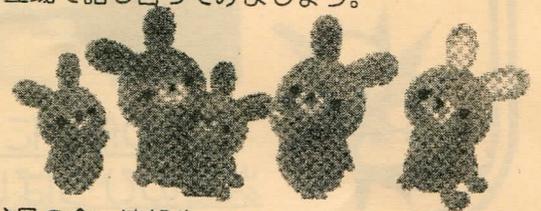
会の方針は、生まれ育ったこの地で、障がいを持つ人も健常者も共に学び共に生活していける環境を作り、守ることを目的としています。

現在、会員数も減少してきていますが、年一回の総会と、教育部会、地域生活部会の2部会で活動を進めています。また、毎月第三木曜日(7月8月を除く)に長岡京市の

きりしま苑で午前10時から12時まで、親のピアサポートとして、「ポケット」の活動を進めています。

「ポケット」では、子育て・学校教育・卒業後の進路など親の悩みを、同じ問題を克服した親が、同じ視点に立って話し合い、問題解決の道を探しています。

親の会会員以外の方も参加していただき、それぞれの悩みや課題を親の立場で話し合ってみましょう。



乙訓障害児父母の会 連絡先

事務局(木村) 電話 075-934-1355

ポケット(庵原) 電話 075-935-1292

「乙訓手をつなぐ親の会」ってご存知ですか?

乙訓手をつなぐ親の会(以下、親の会)は、障がい児・者の家族たちが集い、障がい児教育の発展を願い、障がい児・者の福祉をはかることを目的に1970年に結成されました。

親の会では、乙訓2市1町の障がい児・者が安心して育ち、暮らしていけるよう、さまざまな活動を続け、また、親同士の交流や学習も活発に行ってきました。

今後も障がい児・者福祉の向上にむけて、より多くの方々の理解を得ながら粘り強く活動を進めていきたいと思っています。

平成25年度は、乙訓障害者福祉を進める連絡会・長岡京市バリアフリーマップ作成の意見聴収会議・長岡京市市民のひろばなどに参加しました。

＜今年度後半の主な予定＞

*交流会(おしゃべりルーム)

10月2日(木) 作品作りとおしゃべり

12月9日(火) 未定

* (年度末) 2市1町の行政と

自立支援協議会事務局に要望提出&懇談会

◎会員・賛助会員として参加をお願い致します。

◎年会費 ★正会員(障がい児者の家族) 2000円

★賛助会員 500円

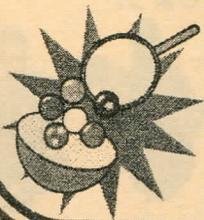
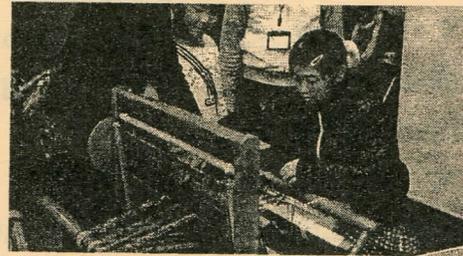


乙訓手をつなぐ親の会 連絡先

土岡 電話 075-952-0277

障がい者児の人権を考える市民のひろば 12月6日(土) 開催!!!

昨年度はさまざまな体験活動や展示、模擬店、バザー、福祉施設の作品展示・販売、障がいの相談コーナー、スタンプラリー（賞品つき）、スーパーボールすくい、紙芝居、そして舞台発表などの催しがありました。お玉ちゃんも来ましたよ。



今年の催しについては、現在実行委員会で準備中です。
次号のひろばしんぶんで紹介しますので、お楽しみに。

向日が丘支援学校との交流

◎長岡第二中学校との 交流学習

向日が丘支援学校は、昭和48年から長岡第二中学校と交流学習を続けています。

この交流学習は、障がいのある生徒にとっても障がいのない生徒にとっても、社会性を養い、多様性を尊重する心を育む絶好の機会です。

(長岡第二中学校の体育祭での交流の様子)



交流体験発表

12/6(土) 中央公民館3階

今年の障がい者児の人権を考える市民のひろばでは、その長岡第二中学校の皆さんが向日が丘支援学校との交流について発表します。

ぜひお越しください!

◎向日が丘支援学校のあらまし

昭和41年	京都府条例第42号をもって、京都府立向日が丘養護学校設置を公布
昭和42年	肢体不自由養護学校として開校
昭和48年	長岡第二中学校と向日が丘支援学校中学部が交流を開始する
昭和54年	養護学校義務制に伴い、知的障がい児の受け入れが始まる
平成23年	京都府立向日が丘支援学校に校名変更

障がい者児の人権を考える 市民のひろば 実行委員

- 長岡京市身体障がい者団体 連合会
- 乙訓福祉会
- あらぐさ福祉会
- やよい工房久貝事業所
- 乙訓若竹苑
- 地域活動支援センターアンサンブル
- 草のたね
- 乙訓障害者事業協会
- 知的障がい者相談員
- 乙訓障害児父母の会
- 乙訓手をつなぐ親の会
- 乙訓点訳サークル
- 乙訓手話サークルでんでん虫
- 長岡さわる絵本の会
「さわっちゃ絵」
- 要約筆記サークル「ラビット」
- 長岡京市要約筆記サークル
『エスプランサ(希望)』
- 朗読ボランティア「なごみ会」
- ガイドヘルパー「ともしび」
- 朗読ライブボランティア
『拍子木の会』
- 長岡京市少年少女合唱団
- 長岡京市女性の会
- 長岡京市人権啓発推進協議会
- 長岡京市社会福祉協議会
- 長岡京市障がい者地域生活支援センター「キャンパス」

ひろば新聞についてお問い合わせは長岡京市役所障がい福祉課へ

TEL: 075-955-9549 FAX: 075-952-0001 メール: syougai-fukushi@city.nagaokakyo.kyoto.jp